

平成29年

12月

医療法人社団 誠和会

# Hasegawa-HP 広報

## 豪華ステーキランチでスタミナいっぱい

いいにく  
11月29日の昼食では、患者さまとデイケアご利用者さまのために、料理長らが豪快にステーキ肉を焼くパフォーマンスを披露しました。  
香ばしい匂いが食欲をそそり、デイケアのご利用者さまは、食事前の口腔体操も上の空のようでした。



▲患者さまの目の前で実演



▲患者さまからも『おいしい』との声



▲焼き上がった肉を食べやすくカット



▲デイケアセンターご利用者さまも『ステーキランチ』はとても好評



## 芋掘り & 焼き芋大会



▲患者さまとさつま芋を収穫しました

当院では敷地内の農園で作物を作るなど、ご自宅で行うような日常的なことをリハビリに取り入れています。  
先日、“さつま芋”の収穫を行いました。院内保育園の児童らも参加し、患者さまと一緒に楽しい芋掘りとなりました。  
収穫したさつま芋は、料理長と副料理長が香ばしく焼きあげて、おやつとして患者さまに提供し、ホクホクと温かな焼き芋を味わっていただきました。



▲院内の保育園児童も参加して楽しく



▲収穫したさつま芋を香ばしい焼き芋にして患者さまに

## 八街神社大祭り



▲病院前の県道を山車を引いて練り歩きます

毎年11月に開催される『八街神社大祭り』では、地区ごとに大きな山車を引いて、市内を練り歩きます。  
この日は患者さまも病院スタッフも駐車場に出て、元気な子ども神輿や艶やかな扇子や傘を片手に、祭囃子に合わせて踊る踊り手を観て楽しみました。県道でも、はっぴ姿の踊り手らが長谷川病院に向かい、踊りを披露してくださいました。



▲病院前の県道での踊り手



▲山車の上でも踊りを披露



▲駐車場で子ども神輿の元気な掛け声



▲子どもたちも、粋なはっぴ姿で踊りを披露



▲一生懸命踊ってくれました



## 家電メーカー“ハイアール”の開発チームが中国から当院へ

リハビリに力を入れる当院では、患者さまの状態に応じて医療用ロボットを導入するなど、一歩先を行くリハビリ方法を取り入れています。今回、中国の大手家電メーカー“ハイアール”が興味を示し、視察に来院されました。リハビリスタッフの指導で様々なリハビリを体験されました。



▲副院長の菊池が対応



▲リハビリスタッフが協力し、様々なリハビリ方法を体験



◆ 入院、転院のご相談は、下記までお気軽にお問合わせください。

医療法人社団 誠和会 長谷川病院

<地域連携部(MSW) ; 渡邊、山本>

電話:043(444)0137 FAX:043(444)0257

ホームページ ⇒ <http://www.hp-hasegawa.or.jp/wp/>

<空床情報>  
回復期病棟(6床)  
療養病棟(3床)  
※12/4現在  
ホームページで確認できます

